



No.61 2012.3



# 静岡県病院築削师会

# 静岡県病院薬剤師会会報 61号

		- H	次 —	
■巻頭言		Н	<b>9</b> ¢	
静岡県病院薬剤師会会長・一般社団法人日本病院薬剤師会				
浜松医科大学医学部附属病院教授・薬剤部長 川上 純-	<b>→</b>	• • • • • • • • • •	•••••	•••••4
■特集 I 東日本大震災における医療支援活動	力報告			
東日本大震災における静岡県立大学薬学部教員による医療	療支援活動	动		
静岡県立大学	学薬学部	林	秀樹	8
東日本大震災医療支援報告				
独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	薬剤科	犬飼	直也	11
静岡県災害派遣医療救護班に参加して				
沼津市立病院	薬剤部	川上	典子	13
東日本大震災の医療チームの一員として				
富士市立中央病院	薬剤科	阿部	一仁	15
東日本大震災静岡県医療救護チームに参加して				
静岡市立清水病院	薬剤科	原田	晴司	17
東日本大震災における医療救護班の活動について				
	薬剤部	中桐	季畝	19
東日本大震災 医療救護活動報告	-11. [.] 61		more . I .	
静岡済生会総合病院	薬剤科	大石	勝康	21
TMAT隊員として東日本災害時の活動報告		to III	-t-v \1.	
静岡徳洲会病院	楽剤部	限岸	孝光	23
静岡県医療救護チームに参加して	本名	人匠	壬占	25
焼津市立総合病院 東口本土電災 災害による 災害に救救薬び返港に会社		金原	里艮	25
東日本大震災・災害レポート 災害医療救護班派遣に参加  市立御前崎総合病院		境澤	油油	27
災害派遣医療チームに参加して	采削件	児伴	佴	27
<b>東川市立総合病院</b>	<b>薬</b> 割科	海恒	祐介	29
「薬剤師として何が出来るのか?」から	**************************************	186	THIT	2)
「薬剤師としてしなければならない事だ	がある。」	^		
掛川市立総合病院	薬剤室	鈴木恵	恵理子	31

# 静岡県病院薬剤師会会報 61号

	- 日	次 ———
静岡県医療救護チーム 精神診療斑に参加して		
聖隷三方原病院 薬剤部	奥村	知香33
東日本大震災急性期の救護活動を経験して		
浜松赤十字病院 薬剤部	松原	貴承35
■ 特集 II 病院実務実習		
聖隷沼津病院での病院実習を通して		
静岡県立大学薬学部臨薬効解析学教室 5年	室伏	琢磨42
患者さんを目の前にして感じた事		
静岡県立大学薬学部 5年	若井	翔平43
病院実務実習を終えて		
静岡県立大学薬学部 5年	岩部為	悠太郎44
実習で学んだこと		
新潟薬科大学薬学部 5年	山田	匠45
地元・掛川での実習		
名城大学薬学部 5年	片桐	崇志46
■■ W the Lab +11 H .		
■ 学術部報告		
●学術部関連の勉強会や研修会のご紹介      学術部長	篠	道弘52
▲ ## [전] [문 , 남 · [남 · 남 · ] · [ · ]		
●静岡県病院薬剤師会新人研修会より	1	k a <del>7</del>
新人研修会に参加して清水厚生病院薬局		あつ子54
新人研修会に参加して 浜松北病院 薬局	川城	正太55
<b>数回目庁院書前毎入売し無佐入マット し</b> 担生		57
静岡県病院薬剤師会新人研修会アンケート報告		
▲咸沈劉御甫明蓝刘師郊明                 禾貝目	公士	吉成60
●感染制御専門薬剤師部門               委員長	亚几个	□风00

# 静岡県病院薬剤師会会報 61号

					- 目	次 -	
●プレアボイ	ド委員会報告					• • • • • • • •	61
			学術部プレア	<b>アボイド部</b> 門	"月		-
				委 員	藤谷	憲一	
				委員長	北村	修	
薬剤アレル	ギー(副作用	月)カードを用り	いた				
副作用的	解析システム	確立のための	予備的解析 …	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • • •	62
		学術部プレアス		<b></b>			
		静岡県立大学	薬学部 加萠	秦 安宏	賀川	義之	
■第25回静岡	]県病院薬剤	引師会学術大	会		学	<b></b> 部	68
■施設紹介	浜松労災	病院 薬剤部	邓紹介				
		À	兵松労災病院	薬剤部長	西尾	益治	75
■支部だより							
	東部	東部支部長	富士市立中央	-病院	宮下	忠也	86
	中部	中部支部長	焼津市立総合	<b>济</b> 院	池谷	延房	88
	西部	西部支部長	袋井市立袋井	<b>‡市民病院</b>	加藤	久長	91
■編集後記					編	れい まんまん いっぱん いっぱい いっぱい まんし おいしん おいしん おいしん おいしん おいしん おいしん はい しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんし	100
■ホームペー	ジ ID、ノ	ペスワード…		•••••	• • • • • • • •		100

支部だより

(2011年1月~12月)

## 東部支部事業報告

東部支部長 宮下 忠也

#### 平成22年度東部支部事業報告(1月~3月)

1. 東部支部例会

○平成23年2月16日(水) 開催場所:三島商工会議所 (参加者:60名)

情報提供:「脳梗塞治療薬について」 サノフィ・アベンティス

特別講演:「くも膜下出血」 富士市立中央病院 脳神経外科 副部長 野田 靖人 先生

2. 輸液の研究会 開催場所 沼津市立病院 2階講堂

基	1月11日 (火)	輸液と栄養	26 名
礎	2月8日(火)	電解質輸液	24 名
編	3月8日(火)	酸塩基平衡	20名
応	1月18日 (火)	輸液のリスク管理	23 名
用	2月15日 (火)	肝疾患時の輸液	15名
編	3月15日 (火)	静脈栄養と経腸栄養	計画停電のため中止

3. オンコロジー勉強会 開催場所 沼津市立病院 2 階講堂

1月19日(水) 「がん患者における静脈・経腸投与について」他2題(参加者:21名)

3月17日(木) (開催中止)

#### 平成23年度東部支部事業報告(4月~12月)

1. 東部支部例会 開催場所:三島商工会議所

○平成23年4月13日(水) (参加者:71名)

情報提供:「食後高脂血症」 バイエル薬品株式会社

特別講演:「最新の糖尿病治療について」 谷口内科クリニック 谷口 幹太 先生

○平成23年6月22日(水) (参加者:84名)

情報提供:「新たなアルツハイマー病型認知症治療薬レミニールの期待される

作用について」 武田薬品工業(株)

特別講演:「脳梗塞の治療について」 共立蒲原総合病院 副院長 西ヶ谷和之 先生

○平成23年8月3日(水) (参加者:55名)

情報提供:「ASCO 2011 topicsご報告」大鵬薬品工業株式会社

特別講演:「放射線ヨードと甲状腺疾患」

国際医療福祉大学熱海病院 外科教授 岩崎 博幸 先生

○平成23年10月5日(水) (参加者:83名)

情報提供:「抗悪性腫瘍剤ハラヴエン静注 1 mgの適正使用情報」 エーザイ株式会社 特別講演:「乳癌治療について」順天堂大学医学部付属静岡病院 外科 多田 隆士 先生 ○平成23年12月14日(水) (参加者:58名)

情報提供:「生活習慣病治療薬の最近とエビデンス創出の価値について」

興和創薬株式会社

特別講演:「なぜビフィズス菌は体に良いのか・・見えてきたメカニズム・・・」

理化学研究所RCAI 横浜市立大学ナノシステム科学研究科

福田 真嗣 先生

2. 第1回静岡県東部副作用研会開催場所 静岡県立静岡がんセンター研究所しおさいホール」 平成23年5月11日(水) (参加者:50名)

講演:「静岡県副作用研究会(県西部地区)における実績|他2題

講師:聖隷三方原病院 薬剤部 池谷 真佑子 先生

3. 輸液の研究会(応用編) 開催場所 沼津市立病院 2 階講堂

4月19日(月)「腎疾患の輸液・栄養管理」 (中止)

5月24日(火)「褥瘡の栄養管理」 (参加者:40名)

6月28日(火)「COPD患者の栄養管理」 (参加者:27名)

7月26日(火)「高齢者の栄養管理」 (参加者:23名)

8月30日(火)「薬剤と器材」 (参加者:21名)

9月27日(火)「肝不全の輸液」 (参加者:17名)

10月18日(火)「糖尿病の輸液」 (参加者:18名)

11月29日(火)「周術期の輸液と栄養」 (参加者:20名)

12月6日(火)「フィジカルアセスメント研修」 (参加者:44名)

12月20日(火)「炎症性腸疾患時の輸液・栄養管理 (参加者:20名)

4. 輸液の研究会(基礎編) 開催場所 沼津市立病院 2階講堂

6月14日(火)「体液と電解質| (参加者:26名)

7月12日(火)「輸液と栄養」 (参加者:22名)

8月2日(火)「手術の輸液」 (参加者:22名)

9月13日(火)「末梢静脈栄養法| (参加者:16名)

9月13日(人)「不怕静脈不食伝」 (多加有・10石)

10月4日(火)「中心静脈栄養法」 (参加者:19名)

11月14日(火)「経腸栄養法」 (参加者:15名)

5. オンコロジー勉強会

6月29日(水)「抗癌剤を取り扱う医療従事者の危険性

~抗癌剤による職業性被爆の事例 | 他 (18名)

11月16日(水)「経口抗がん剤の現状と課題|他

(21名)

6. 東部支部を3ブロックに分けて「テルモメディカルプラネックスの見学・実習 |を企画実施

1. 平成23年11月13日(日) 蒲原·富士·富士宮 (参加者:36名)

2. 平成23年11月27日(日) 熱海・伊東・下田・長岡 (参加者:16名)

## 中部支部事業報告

中部支部長 池谷 延房

#### 平成22年度中部支部事業報告(1月~3月)

I. 支部例会(18:45~20:30 クーポール会館)

第9回 平成23年1月26日(水) [当番病院:JA静岡厚生連清水厚生病院 参加人数:60名]

製品紹介 「クラクティブの有効性と安全性について」小野薬品工業㈱

特別講演 「糖尿病治療と最近の話題」 公益社団法人 朝日生命成人病研究所

治験部長 大西由希子 先生

第10回 平成23年2月16日(水) [当番病院:静岡市立清水病院 薬剤科 参加人数:60名]

情報提供 「製品紹介」 マルホ(株) 学術担当

会員報告 「感染管理室支援システム構築における薬剤師の関与」

静岡市立清水病院 薬剤科 山本 健 先生

特別講演 「褥瘡外用療法における基剤の重要性と薬剤師の視点を活かした

フィジカルアセスメント

国立長寿医療センター 副薬剤部長 古田 勝経 先生

第11回 平成23年3月15日(火) [当番病院:市立島田市民病院 薬剤部 参加人数:60名] 情報提供 「持続性インスリン溶解アナログ製剤 ランタス注ソロスターについて|

サノフィ・アベンティス(株)

会員報告 「当院におけるCSIIの現状」 市立島田市民病院 薬剤部 飯沼 美絵 先生 特別講演 「ステロイド投与時の糖尿病治療」

岐阜大学大学院医学系教授 総合病態内科学分野教授 石塚 達夫 先生

Ⅱ. 静岡中部輸液療法研究会 シリーズ輸液勉強会 (19:00~21:00 あざれあにて)

大塚製薬工場㈱

第4回	1月12日 (水)	術後の栄養管理	22名
第5回	2月9日(水)	肝障害時の栄養管理	17名
第6回	3月9日(水)	腎障害時の栄養管理	20名

Ⅲ. 第13回中部がん化学療法勉強会 平成23年2月5日(土) 11:30~14:00

(東海軒 5F)参加人数:41名

製品紹介 「ゾメダ点滴注射液・アフィニトール錠」 ノバルティス ファーマ(株)

講 演 「キャンサーボードについて」

①焼津市立総合病院 薬剤科 林 豊 先生

②静岡県立総合病院 薬剤部 山崎 友朗 先生

特別講演 「腎細胞がん」 静岡県立がんセンター 泌尿器科 副医長 松嵜 理登 先生 V. 第7回静岡県中部副作用研究会 平成23年2月1日(火) 19:00~

(静岡市立静岡病院 C会議室)参加人数:19名

製品紹介 「ユナシンS静注用」 ファイザー(株)

講 演「保健薬局における薬学的管理の実例~腎機能に注目して |

たまち薬局 吉岡 優子 先生

#### 平成23年度中部支部事業報告(4月~12月)

I.【23年度第1回中部支部 評議委員会】平成23年5月25日(水) 17:00~18:30

クーポール会館にて

議 題 1、平成21年度 活動・会計報告

3,支部主催の研究会について

2,支部例会の運営について

4. その他(事業計画等)

Ⅱ. 支部例会(クーポール会館にて)

第1回 平成23年5月25日(水) 18:45~20:45 当番:静岡市立静岡病院 参加人数:114名

製品紹介 「ノイトロジン情報提供 中外製薬(株)

会員報告 「プレアボイド入力について」

静岡県病院薬剤師会 学術部副部長 竹下 秀司 先生

特別講演 「放射線療法」

国立がん研究センター中央病院 放射線科病棟医長 角美 奈子 先生

第2回 平成23年6月22日(水) 18:45~20:45 当番:静岡県立総合病院 参加人数:118名 情報提供 「NMDA受容体拮抗アルツハイマー型認知症治療剤 メマリー錠について」

第一三共(株)

会員報告 「災害医療救護班における薬剤師の役割 |

静岡県立総合病院 薬剤部 中條 倫成 先生

特別講演 「認知症と薬物療法」 静岡てんかん・神経医療センター副院長 溝口 功一 先生 第3回 平成23年7月20日(水)18:45~20:45 当番:静岡赤十字総合病院 参加人数:53名

製品紹介 「アルツハイマー型認知症における最近の話題」 武田薬品工業㈱

会員報告 「外来化学療法室における薬剤師の取り組み」

静岡赤十字総合病院薬剤部 祖父江 彰 先生

特別講演 「「ひと」として「くすし」として 一本当に大切なものを求めて一」

たんぽぽ診療所 院長 遠藤 博之 先生

第4回 平成23年8月24日(水) 19:00~21:00 当番:静岡県立こども病院 参加人数:62名 会員報告 「小児TPNについて」 静岡県立こども病院 薬剤室 木苗 佑介 先生 特別講演 「バゾプレシン受容体拮抗薬―その基礎と臨床応用」

大塚製薬(株) 山村 由孝 先生

第5回 平成23年9月28日(水) 18:45~21:00 当番:静岡済生会総合病院 参加人数:67名 講 演「ユナシンS 製品紹介」 ファイザー(株) 学術担当

会員報告 「プレアボイド報告について」 静岡済生会総合病院 薬剤科 天野 利幸 先生 特別講演 「救急医療と薬剤師」 講師 昭和大学病院 薬剤科 科長 峯村 純子 先生

第6回 平成23年10月19日(水) 18:45~20:45 当番:藤枝市立総合病院 参加人数:64名 製品紹介 「選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI) レクサプロ錠10mg」 持田製薬(株) 会員報告 「5 S活動について」 藤枝市立総合病院 薬局 芹沢 真 先生 特別講演 「うつ病の病態と治療」

静岡県立こころの医療センター 医療部長 村上 牧子 先生

第7回 平成23年11月16日(水) 18:45~20:45 当番:市立島田市民病院 参加人数:59名 製品紹介 「抗悪性腫瘍剤ハラヴェン静注 1 mgの適正使用情報」 エーザイ㈱

会員報告 「薬局外来窓口における経口抗がん剤服用患者への薬剤管理指導の取り組み」

市立島田市民病院 薬剤部 杉本 吉春 先生

特別講演 「ハリコンドリンBの発見」~日本発、再発乳がんの新薬「ハラヴェン」の創薬・開発~ 神奈川大学 理学部化学科 教授 上村 大輔 先生

第8回 平成23年12月7日(水) 18:45~20:45 当番: JA静岡厚生連清水厚生病院

参加人数:79名

製品紹介「プロイメンドの有効性と安全性について」 小野薬品工業 (株)

会員報告 「当院における病院実務実習について 一DI業務への取り組み一」

JA静岡厚生連 清水厚生病院 薬局 高林 敏弘 先生 特別講演 「がんチーム医療の中で、専門薬剤師ができること」

静岡がんセンター がん専門薬剤師 鈴木 賢一 先生

- Ⅲ. 静岡中部輸液療法研究会(静岡県男女共同参画センター あざれあにて)
- ○世話人会 第1回 平成23年7月13日(水) 18:00~19:00
- ○シリーズ輸液勉強会 共催:㈱大塚製薬工場 学術部

第1回	7月13日(水)	19:00 ~ 21:00	水・電解質と脱水	34名
第2回	9月14日 (水)	19:00 ~ 20:30	静脈栄養管理	18名
第3回	11月9日 (水)	19:00 ~ 20:30	酸塩基平衡	16名

Ⅳ. 第14回 中部がん化学療法勉強会 平成23年9月17日(土) 14:00~17:00

(東海軒会館 5階) 36名

製品紹介 「タシグナカプセル」 ノバルティス ファーマ(株)

講 演 「がん専

「がん専門薬剤師長期研修報告」 ①静岡赤十字病院 薬剤

薬剤部 祖父江 彰 先生

②静岡済生会病院 薬剤科 山中 義裕 先生

③焼津市立総合病院 薬剤科 林 豊 先生

特別講演 「慢性骨髄性白血病の最新治療」

静岡市立静岡病院 血液内科 医長 岩井 一也 先生

V. 第8回静岡県中部副作用研究会 平成23年10月4日(火) 19:00~

(静岡市立病院 東館11F C会議室)

製品紹介 「ビビアント」 ファイザー(株) 参加人数:15名

症例検討 ①「大腸癌化学療法 (FOLFIRI+Cetuximab) で発症した吃逆」

焼津市立総合病院 薬剤科 林 豊 先生

②「調剤薬局で経験したバイエッタの有害事象の経験症例」

レジオン薬局 西久保店 村松 宗 先生

VI. その他

1, 中部支部統計勉強会(静岡市立病院 C会議室)

講師:静岡県立大学薬学部 医薬品情報解析分野 小菅 和仁 先生

第1回	平成23年8月20日(土)	13:00~15:30	統計の学習会 [	Ⅲ 多変量解析	22名
第2回	平成23年11月12日(土)	14:00~17:00	統計の学習会	I	19名

- 3, テルモ研修センター「メディカルプラネックス」での研修会 平成23年10月23日(日) 内 容 フィジカルアセスメント研修 中部支部にてバスをチャーターし実施 参加人数 51名 (基礎コース31名,ステップアップコース20名)
- 4, 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会

11月23日(日) 開催 (参加人数:19名)

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)まで 中部支部にてバスをチャーターし参加した

## 西部支部事業報告

西部支部長 加藤 久長

### 平成22年度 西部支部事業報告(1月~3月)

I 薬局長・理事会(ホテルクラウンパレス浜松にて)

平成23年3月10日(木) 19時~20時30分 【参加人数 20名】

議題1:西部支部報告、県病薬報告

議題2:「サムスカの特徴について」 大塚製薬㈱ 学術部 安東 真弓 様

「ラコールの最近の話題について」 (株)大塚製薬工場 学術部 鈴木 裕美 様

議題3:『急性心不全治療の現状と今後の展望』

菊川市立総合病院 副院長 松本 有司 先生

Ⅱ 西部支部例会(ホテルクラウンパレス浜松にて)

第8回 平成23年1月19日(水) 19時00分~21時00分【参加人数 88名】

情報提供:「エルプラット 製品説明 株 ヤクルト本社

会員報告:「使用部位に応じた最適なMohs' paste調製 ~病棟薬剤師としての関わり~」

磐田市立総合病院 内田 貴代 先生

特別講演:「抗がん剤曝露の現状と対策」

山田赤十字病院 薬剤部 病棟業務課長 谷村 学 先生

第9回 平成23年2月17日(木) 19時~21時00分 【参加人数 79名】

情報提供:「ネシーナ錠の最新の話題」 武田薬品工業株式会社 会員報告:「ジソピラミド除放錠により低血糖をきたした症例|

聖隷浜松病院薬剤部 安間 保恵 先生

特別講演:「認知症患者の薬物療法への薬剤師の関与」

NPO·J-DO医薬品適正使用推進機構理事長 名城大学大学院薬学研究科 臨床薬学専攻 病態解析学コース薬品作用学教室教授 鍋島 俊隆 先生

第10回 平成23年3月16日(水) 19時~21時00分 東日本大震災のため、中止

Ⅲ ゆ~はま活動報告(輸液勉強会) (クリエート浜松 5階53会議室にて)

口	開催日	参加者数	テーマ
46	2月1日	30名	病態別輸液

Ⅳ がん治療を考える薬剤師の会(ホテルクラウンパレス浜松にて)

第20回 平成23年2月24日(木) 【参加人員 65名】

学術情報:「フェントステープ」協和発酵キリン(株)

特別講演:「癌チーム医療に対する薬剤師の関わりについて」

国立がん研究センター中央病院 薬剤部 試験検査主任 橋本 浩伸 先生

V 静岡副作用研究会(ホテルクラウンパレス浜松にて)

第42回 平成23年3月9日(水) 【参加人員 22名参加】

会員報告:「リチウム中毒が遷延した1例」 菊川市立総合病院 栗原 梢 先生

特別講演:「薬物過敏症の発現機構の解明に迫る」

福山大学 薬学部教授 宇野 勝次 先生

【22年度 ブロック活動】

西ブロック会 平成23年1月27日(木) 【参加人員 25名参加】

会 場 県西部浜松医療センター会議室(2号館3階)

構 演 「便通異常の漢方治療」 (㈱ツムラ 三浦 真也 様

#### 平成23年度 西部支部事業報告(4月~12月)

I 理事・評議員会(ホテルクラウンパレス浜松)

平成23年4月14日(木) 19時~20時30分 【参加者 22名】

学術情報提供:「アルツハイマー型認知症治療剤 メマリー錠|第一三共㈱

特別講演:「認知症の診断と治療」

掛川市立総合病院 神経内科診療部長 若井 正一 先生

議 題:静岡県病院薬剤師会西部支部平成22年度会計報告

静岡県病院薬剤師会西部支部平成22年度事業報告 静岡県病院薬剤師会西部支部平成23年度事業計画

その他協議事項

Ⅱ 西部支部例会(浜松名鉄ホテルにて)

第1回 平成23年4月21日(木) 19時~21時00分【参加人数 78名】

情報提供:「選択的DPP-4 阻害薬 エクア錠について」ノバルティスファーマ(株)

会員報告:「薬剤によると思われる、再不整脈の症例|

菊川市立総合病院 薬剤部 日下 豊史 先生

特別講演:「DPP-4 阻害薬の使用経験と今後の展望」

JA静岡厚生連遠州病院 内科 診療部長 後藤 良重 先生

第2回 平成23年5月18日(水) 19時~21時00分 【参加人数 76名】

情報提供:「臨床研究REAL-CADについて」興和創薬(株) 会員報告:「β遮断薬入り点眼薬における適切な指導|

薬局フォーリア将監店 松野 恒夫 先生・渡邊真由美 先生

特別講演:「生活習慣病におけるガイドライン治療方針について-高血圧を中心に-」

JA静岡厚生連 遠州病院 循環器内科 診療部長 髙瀨 浩之 先生

第3回 平成23年6月16日(木) 19時~21時00分 【参加人数 78名】

情報提供:「TS-1適正使用について」 大鵬薬品工業株式会社

会員報告:「経管栄養療法施行時に生じた低血糖とシベンゾリンコハク酸塩の影響について」

市立御前崎総合病院 薬剤科 戸塚 啓二 先生

特別講演:「胃癌治療 ―最新の話題―」

浜松医科大学 第二外科 教授 今野 弘之 先生

第4回 平成23年8月30日(火) 19時~21時00分 【参加人数 83名】

情報提供:「口腔粘膜吸収癌性疼痛治療剤 アクレフ」 田辺三菱製薬(株)

会員報告:「抗がん剤暴露対策閉鎖式システムの比較・検討」

磐田市立総合病院薬剤部 廣瀬 和昭 先生

特別講演:「症例からみた緩和ケア 緩和医療医になって見えてきたこと」

磐田市立総合病院 緩和医療科 部長 中澤 秀雄 先生

第5回 平成23年9月21日(水) 19時~21時00分 台風のため、中止

第6回 平成23年10月20日(木) 19時~21時00分 【参加人数 89名】

情報提供:「キプレス製品紹介」 杏林製薬㈱

会員報告:「ビグアナイド系糖尿病薬服用患者におけるヨード造影剤使用時の院内ガイドライン」

聖隷浜松病院 薬剤部 石塚 友一先生

特別講演:「アレルギー性鼻炎の診断・治療」

浜松医科大学耳鼻咽喉科学講座 講師 橋本 泰幸 先生

第7回 平成23年11月16日(水) 19時~21時00分 【参加人数 53名】

情報提供:「ボナロン錠35mg製品紹介」 協和発酵キリン(株)

会員報告:「電子カルテに付随した電子薬歴導入の試み|

菊川市立総合病院 薬剤部 瀧 祐介 先生

特別講演:「当院における骨粗鬆症骨代謝に関する研究」

袋井市民病院整形外科部長 丸山 正吾 先生

Ⅲ ゆ~はま活動報告(輸液勉強会) クリエート浜松 5階 51会議室にて

口	開催日	参加者数	テーマ
47	5月10日	30名	水・電解質の基礎と酸塩基平衡
48	7月5日	31名	静脈栄養と酸塩基平衡
49	9月6日	28名	褥瘡と栄養管理
50	11月1日	58名	栄養管理におけるアミノ酸の重要性
51	12月6日	24 名	経腸栄養と嚥下障害

Ⅳ がん治療を考える薬剤師の会(ホテルクラウンパレス浜松にて)

第21回 平成23年8月25日(木) 【参加人員 51名】

学術情報:「フェントステープ」協和発酵キリン(株) 一般演題:「当病院における被爆の現状と対策」

①磐田市立総合病院 後藤 敏也 先生 ②聖隷浜松病院 中道 秀徳 先生

特別講演:「他部署、他職種における抗癌剤の被爆の現状と対策について」

I A 静岡厚生連 遠州病院 山添穀一郎 先生

V 静岡ファーマシューティカル研究会(静岡PC研究会)(ホテルクラウンパレス浜松)

第30回 平成23年5月26日(木) テーマ:院内感染対策について 【参加人員 53名】

一般演題:「遠州病院におけるTDMの現状」 遠州病院 薬剤科 谷口 裕亮 先生

特別講演:「症例から学ぶ感染症診療」

愛知医科大学 感染制御学 教授 三鴨 廣繁 先生

第31回 平成23年10月26日(水) テーマ:緩和医療 【参加人員 80名】

特別講演:「緩和ケアを理解するための臨床研究の読み方と最新のエビデンス|

聖隷三方原病院 緩和支持治療科 部長 森田 達也 先生

Ⅵ 遠州薬楽カンファレンス (アクトシティー浜松コングレスセンター)

第33回 平成23年6月1日(水)「お薬手帳の更なる活用について」【参加人員 34名参加】

一般演題:「かかりつけ手帳を用いた退院時指導について」

掛川市立総合病院 佐藤誠太郎 先生

「患者さんを介した医師とのコミュニケーション」

レモン薬局ハート店 加茂 慎哉 先生

第34回 平成23年11月2日(水) 「震災における薬剤師の役割|【参加人員 20名参加】

一般演題: 「医療救護班での薬剤師の役割 |

浜松医療センター 薬剤科 神谷 晴敏 先生

「被災地における薬剤師の職能とお薬手帳の必要性」

杏林堂薬局 袋井旭町店 土屋 哲之 先生

【23年度 ブロック活動】

西ブロック会 平成23年12月5日(月) 浜松医療センター会議室にて【参加人員 24名】

講演:「癌性疼痛と慢性疼痛」 (株)ヤンセンファーマ 千葉 駿様

東ブロック会 平成23年11月18日(金) パレスホテル掛川にて 【参加人員 52名】

一般演題:「災害支援での薬剤師活動報告」 市立御前崎総合病院 境澤 潤 先生

菊川市立総合病院 瀧 祐介 先生、掛川市立総合病院 鈴木恵理子 先生

特別講演:「ロコモティブシンドロームにおける薬物療法」

掛川市立総合病院整形外科 診療部長 浦崎 哲哉 先生

## 編集後記

平成23年度はかつて誰もが経験したことがなかった大地震、大型台風と次々と大規模な自然災害に見舞われた一年でした。医療救護班が速やかに被災地に向かい、また多くのボランティア活動が実施され、人と人との絆の大切さを改めて実感した一年でもありました。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

そこで、今回は「東日本大震災の被災地医療救援班としての活動」を特集に組み込み、参加いただいた各施設の方々にご報告をお願いいたしました。また、薬学部6年制の病院実習も2年目となり、いよいよ次年度は6年制薬剤師が社会に出てきます。今後更に薬剤師教育の重要性が増大することから、今年度の実務実習生の方々にも感想を頂きました。

本特集が会員皆様の今後の活動の参考になれば幸いです。お忙しい中寄稿していただいた皆様に感謝申し上げます。

編集部 大貫よし子 木下 操 望月 久司 高林 敏弘 松井 佳彰 西尾 正行 鈴木 崇代 後藤 誠一

## 発行者 静岡県病院薬剤師会

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵2丁目16-32 静岡県薬剤師会館内 URL: http://www.shps.jp/

発行日 2012年3月吉日

印 刷 株式会社 ニシガイ TEL(054)352-2188